

講演会等の開催(開催日順)

◆第78回評議員会

日時……平成23年5月31日(火)

13:30～

場所……当機構2階会議室

第1号議案……議長の互選について

藤井彌太郎氏が議長に選任された

第2号議案……平成22年度事業報告及び決算について

第3号議案……一般財団法人への移行について

原案どおり可決された

第4号議案……評議員選定委員会委員の互選について

藤井彌太郎氏が委員に選任された

◆第162回理事会

日時……平成23年5月31日(火)

15:00～

場所……当機構2階会議室

第1号議案……平成22年度事業報告及び決算について

第2号議案……一般財団法人への移行について

第3号議案……新制度における最初の評議員の選任方法について

第3号議案……評議員選定委員会規則の制定について

原案どおり可決された

◆第105回運輸政策コロキウム

日時……平成23年5月31日(火)

18:30～20:30

会場……当機構2階会議室

テーマ……「首都圏震災後の鉄道運行と代行バスのあり方に関する研究」

講師……当機構調査室調査役(前運輸政策研究所研究員)

室井寿明

コメンテータ……国土交通省関東運輸局総務部長

佐藤由佑

◆第79回評議員会

日時……平成23年6月27日(月)

15:00～

場所……当機構2階会議室

議案……理事の選任について

深谷憲一氏, 宮原耕治氏の辞任に伴い, 春成 誠氏, 芦田昭充氏が新たに理事に選任された

◆第163回理事会

日時……平成23年6月27日(月)

15:30～

場所……当機構2階会議室

第1号議案……会長, 副会長及び理事長の互選について

以下のとおり選任された

会長: 黒野匡彦 副会長: 鷺頭 誠

理事長: 春成 誠

第2号議案……退職慰労金の支給について

原案どおり可決された

◆第106回運輸政策コロキウム

日時……平成23年7月7日(木)

18:00～20:00

会場……当機構2階会議室

テーマ……「駅前広場のバス乗降場の効率的な運用に関する研究」

講師……当機構運輸政策研究所研究員

佐々木慧

コメンテータ……横浜国立大学大学院教授

中村文彦

講演会等の開催予定

◆研究報告会2011年夏(第29回)

日時……平成23年7月28日(木)

13:00～18:00

会場……海運クラブ国際会議場(千代田区平河町)

特別講演……日本通運(株)業務部専任部長

興村 徹

「東日本大震災における緊急物資輸送と今後の課題」

- 研究報告…1. 当機構運輸政策研究所 共同研究グループ
(津波対策)
「公共交通機関における津波対策に関する調査—チ
リ地震津波の経験を含め—」
2. 当機構運輸政策研究所 共同研究グループ
(リスクマネジメント)
「交通施設の災害復旧に対するリスクマネジメントと
公的負担制度に関する研究」
3. 当機構運輸政策研究所主任研究員
野澤和行
「北陸新幹線高崎・長野間の整備が旅客流動及び地
域経済に与えた影響に関する研究」
4. 当機構運輸政策研究所前研究員・
長崎県立大学経済学部講師
奥山忠裕
「観光活動の促進要因に関する分析」
5. 当機構運輸政策研究所研究員
横田 茂
「都市鉄道の整備手法の活用促進方策についての
研究」
6. 当機構運輸政策研究所研究員
平田輝満
「混雑空港を対象とした航空交通流管理に関する研究」

◆国際セミナー

- 日時……平成23年8月1日(月)
14:30～17:30
主催……運輸政策研究機構、立命館アジア太平洋大学
会場……ホテルニューオータニ ザ・メイン アーケード階「麗の間」
テーマ……「海外インフラ市場に係るプロジェクト・ファイナンスとそ
の国際動向」
プログラム
主催者挨拶……当機構国際問題研究所長
鷲頭 誠
- 第1部 プレゼンテーション・セッション
基調講演……1. 立命館アジア太平洋大学副学部長兼教授
塚田俊三
「BOT/PPPのコンセプトとその変遷：政府、金融機
関、開発者間の三つの異なる視点」
2. 国際金融公社(IFC)首席投資事務官
Rajesh Sinha
「BOT/PPPプロジェクトに関するファイナンシャル・
アナリシスとリスク軽減策：金融機関の視点から」
3. スタンフォード大学教授
Gary E Griggs
「世界のインフラ市場とその機会：開発者の視点から」

- 第2部 パネル・ディスカッション：日本産業界の国際競争力強化の
ための将来戦略
トピック1：(株)日本政策金融公庫国際協力銀行インフラ・ファイ
ナンス部門運輸・通信事業部長
黒石邦典
「海外のBOT/PPPプロジェクトに係るこれまでの我が国
企業集団の経験と成果(仮題)」
- トピック2：住友商事株式会社理事
山崎亜也
「日本の企業集団の強みと弱点(仮題)」
- 閉会挨拶……立命館アジア太平洋大学長
是永 駿

◆日米海上保安セミナー

- 日時……平成23年9月12日(月)
13:00～16:30(開場：12:00)
会場……ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル3階「カンヌ」
テーマ……「途上国海上保安能力向上支援分野における日米協力の
可能性」
開会の辞……当機構理事長
春成 誠
- 来賓挨拶……海上保安庁長官
鈴木久泰
米国沿岸警備隊長官
Robert J. Papp, Jr.
- 講演……1. 当機構国際問題研究所ワシントン研究室調査役
三益 晃
「日米の海上保安機関について」(仮題)
2. 海上保安庁国際危機管理官付専門官(元特殊救難隊)
久木正則
「海上保安庁の国際支援策～海猿による国際支援等～」
(仮題)
3. 海上保安庁海上保安機関支援業務調整官
遠山純司
「最近の途上国支援策～海保大における途上国職員支
援～」(仮題)
4. 米国沿岸警備隊国際部長
Kirsten D. Madison
「沿岸警備隊の国際協力戦略について」(仮題)
5. 米国沿岸警備隊国際部海上保安能力向上支援官
K. D. Forslund
「沿岸警備隊の国際支援の具体策～失敗事例を含め
て～」(仮題)
6. 獨協大学教授
竹田いさみ
「総括 途上国支援の重要性和今後の展望」(仮題)
- 閉会挨拶……当機構調査室長
久米秀俊